

I. 4 疾病・5 事業における指標

新しい医療計画では、地域の中で保健福祉医療サービスが完結できるよう主要な4 疾病・5 事業（がん対策、脳卒中対策、急性心筋梗塞対策、糖尿病対策、救急医療対策、災害医療対策、へき地医療対策、周産期医療対策、小児救急を含む小児医療対策）ごとに適切な医療サービスが切れ目なく提供されるよう、その数値目標を設定することになっており、医療計画の見直しに関する検討会で、指標（案）が整理されました。

次ページに整理された指標およびそれを踏まえて今回調査した指標を掲載しました。両指標が必ずしも一致しないのは、データの制約により必ずしも概念にそった指標が取れない場合があるためです。

第Ⅱ章において、これらの指標について平成 18 年度に都道府県に対して実施した調査結果を掲載しています。

なお、第Ⅱ章の調査結果に記載されている平均及び標準偏差は回答のあった都道府県のデータの単純平均及び標準偏差です。また、都道府県が独自に調査を実施した項目については、都道府県によってデータの出典や時点が異なる場合があり、その比較には注意を要するという点に留意してください。

整理した指標および都道府県調査した指標

ステージ	把握したい概念	指標							
		4疾病							
		がん		脳卒中		急性心筋梗塞		糖尿病	
	整理した指標	調査した指標	整理した指標	調査した指標	整理した指標	調査した指標	整理した指標	調査した指標	
健診・検診 予防・準備	・どのくらい多いか	・り患率	・年齢調整受療率	・り患率	・年齢調整受療率	・り患率	・年齢調整受療率	・り患率	・年齢調整受療率
	・どのくらい関心があるのか	・検診受診率 ・精密検査受診率	・検診受診率 ・精密検査受診率	・基本健康診査受診率 ・精密検査受診率	・基本検診受診率	・基本健康診査受診率 ・精密検査受診率	・基本検診受診率	・基本健康診査受診率 ・精密検査受診率	・基本検診受診率
治療・診療 対策の実施	・どのくらい健康に留意しているか ・事前準備がしっかりしているか ・どのくらい病気の相談ができるか	・ハイリスク群の減少率	・喫煙率	・ハイリスク群の減少率	・年齢調整受療率(高血圧)	・ハイリスク群の減少率	・年齢調整受療率(高血圧)	・ハイリスク群の減少率	・年齢調整受療率(高血圧)
	・どこに行ったらよいか	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率
	・災害のときにどこに行ったらよいか								
	・実際にどこに行けるのか ・適切な医療が受けられるのか ・適切な救護が受けられるのか	—		—		—		—	
	・災害時にどこが医療を行うのか								
	・どのくらい重い合併症になるのか							・合併症発症率	・新規透析導入率
	・適切なリハビリが受けられるか			・地域医療カバー率	・脳血管疾患等リハビリテーション料届出医療機関割合 ・回復期リハビリテーション病棟入院料届出病床割合	・地域医療カバー率	・心大血管リハビリテーション料届出医療機関割合		
	・どのくらいで日常生活に戻れるのか ・どのくらいの人が復帰できるのか ・産後安心して過ごせるか	・総治療期間	・退院患者平均在院日数	・総治療期間 ・在宅復帰率	・退院患者平均在院日数	・総治療期間 ・在宅復帰率	・退院患者平均在院日数	・総治療期間	・退院患者平均在院日数
・切れ目のない医療が受けられるか	・地域連携率	・該当なし	・地域連携率	・該当なし	・地域連携率	・該当なし	—		
リハ・在宅・ターミナル・フォローアップ	・亡くなる場所を選べるか	・在宅看取り率	・在宅看取り率	・死亡率		・死亡率	—		
	・どのくらい亡くなるのか	・死亡率	・年齢調整死亡率	・死亡率	・年齢調整死亡率	・年齢調整死亡率	—		

整理した指標および都道府県調査した指標

ステージ	把握したい概念	指標									
		5事業									
		救急医療		災害医療		へき地医療		周産期医療		小児救急を含む小児医療	
	整理した指標	調査した指標	整理した指標	調査した指標	整理した指標	調査した指標	整理した指標	調査した指標	整理した指標	調査した指標	
健診・検診 予防・準備	・どのくらい多いか	・救急搬送人員の割合	・救急搬送人員の割合	—		—	—	・出生率 ・合計特殊出生率	・出生率 ・新生児死亡率 ・合計特殊出生率	・新生児死亡率 ・15才未満の死亡率	・新生児死亡率 ・15才未満の死亡率
	・どのくらい関心があるのか										
治療・診療 対策の実施	・どのくらい健康に留意しているか ・事前準備がしっかりしているか ・どのくらい病気の相談ができるか	・応急手当受講率 ・バイスタンダーによる心肺蘇生実施数	・応急手当受講率 ・バイスタンダーによる心肺蘇生実施数	・応急手当受講率 ・バイスタンダーによる心肺蘇生実施数 ・防災マニュアルを策定している病院割合 ・災害訓練実施割合	・応急手当受講率 ・バイスタンダーによる心肺蘇生実施数	・応急手当受講率	・へき地数 ・応急手当受講率	・十代の性感染症罹患率 ・低出生体重児出生率 ・十代の人工妊娠中絶率	・低出生体重児出生率 ・十代の人工妊娠中絶率	・小児救急電話相談実施率	・小児救急電話相談実施状況
	・どこに行ったらよいか	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率	・医療機能情報公開率
	・災害のときにどこに行ったらよいか			・災害拠点病院の割合	・災害拠点病院の割合						
	・実際にどこに行けるのか ・適切な医療が受けられるのか ・適切な救護が受けられるのか	・重症患者の救命救急センター搬送率 ・メディカルコントロール体制の有無 ・救命救急センターA評価割合 ・公共施設のAED設置率	・重症患者の救命救急センター搬送率 ・メディカルコントロール体制の有無 ・救命救急センターA評価割合 ・公共施設のAED設置率			・医師の割合 ・へき地医療支援機構派遣医師数の伸び率 ・代診医派遣延べ数の伸び率 ・へき地診療所の数	・へき地医療支援機構派遣医師数の伸び率 ・代診医派遣延べ数の伸び率 ・へき地診療所の数	・地域医療カバー率 ・ハイリスク分娩の病院での実施率	・産婦人科標榜医の割合 ・周産期医療体制	・休日夜間診療に参加する医療機関の割合 ・地域医療カバー率	・二次救急医療期間の割合 ・小児科標榜医の割合 ・小児入院医療体制
	・災害時にどこが医療を行うのか			・病院耐震化率 ・DMAT(災害医療チーム)研修参加割合	・病院耐震化率 ・DMAT(災害医療チーム)退院割合						
	・どのくらい重い合併症になるのか										
	リハ・在宅・ターミナル・フォローアップ	・適切なリハビリが受けられるか									
・どのくらいで日常生活に戻れるのか ・どのくらいの人が復帰できるのか ・産後安心して過ごせるか								・産後うつ病発生率	・産後訪問指導を受けた割合	—	
・切れ目のない医療が受けられるか		—		—		・へき地からの紹介患者受け入れ数 ・地域連携率	・へき地からの紹介患者受け入れ数	—		・地域連携率	・該当なし
・亡くなる場所を選べるか ・どのくらい亡くなるのか	—		—		—		・周産期死亡率 ・妊産婦死亡率	・周産期死亡率 ・妊産婦死亡率	—		